

ハイライト

コーディネーターにインタビュー
国際理解教育外国人サポーター派遣事業のコーディネーターに、活動の経験や活動する際に大切にしていること等を聞きました→P.3



OFIX公式キャラクター
ボラちゃん

TOPICS

- やさしい日本語研修
- 広がれボランティアの輪
～国際理解教育とコミュニティ通訳～
- 無料相談会案内

やさしい日本語研修

在住・在留の外国人が、日本でストレスなく生活していくためには、円滑なコミュニケーションが欠かせません。しかし、多様な言語や文化をもつ方々が増えてきており、特定の外国語サポートがあれば事足りるという状況ではありません。多様さを意識すれば、外国人の日本語活用力を高めるのも一つの方法で、日本語教師の養成や日本語学校等の充実がなされているところです。一方で、行政窓口や店舗など、外国人と接する機会の多い人が、外国人にもわかりやすい「やさしい日本語」によるコミュニケーションを図るのも一つです。OFIXでは、その「やさしい日本語」について体験的に学ぶ研修を行っています。

実施報告

第1回

「伝える！伝わる！『やさしい日本語』講座(話す編)」

日時：2024年7月5日(金) 13:30～16:30

場所：大阪府立労働センター(エル・おおさか)

参加：55名

講師：一般社団法人 国際多文化研修ラボ

代表理事 松本 義弘 先生

記録：対象は行政職員でした。「やさしい日本語」の研修が初めてという方が9割を占め、継続して(書き言葉編等)の研修を希望する人は75%に及びました。

感想：○普段意識せずに使っている言葉や敬語が、外国人にとってわかりにくいことに気づきました。

○本当に伝えたいこと行動してほしいことを、取捨選択することの難しさを実感しました。

○ただ伝えるだけでなく、その先の行動を促すことを意識して変換する必要があると知れました。

○文章を簡単にするという意識が強く、情報をプラスするという点にまで思いが至りませんでした。



今後の予定

第2回

「外国人材共生支援セミナー『やさしい日本語研修』」

日時：2025年1月27日(月) 14:00～16:00

場所：池田商工会議所

講師：神戸YWCA学院 日本語教師養成コース
コーディネーター 福井 武司 先生

対象：外国人材の活用する企業の担当者、行政職員 など

第3回

「民生委員児童委員のためのやさしい日本語研修」

日時：2025年1月29日(水) 14:00～16:30

場所：マイドームおおさか

講師：特定非営利活動法人 国際活動市民中心
コーディネーター 新居 みどり 先生

対象：民生委員児童委員、社会福祉協議会職員 など

第4回

「みんなの『やさしい日本語』勉強会」

日時：2025年2月19日(水) 13:30～16:00

場所：泉佐野市南部市民交流センター

講師：医療通訳研究会(MEDINT)
代表 村松 紀子 先生

対象：社会福祉協議会職員、行政職員、地域包括担当、外国人支援団体の方、ボランティア など



～広がれボランティアの輪～



当財団では多文化共生のまちづくりをめざし、ボランティアを募集しています。様々な出身国の方々がボランティア（語学ボランティア、災害時通訳・翻訳ボランティア、国際理解教育サポーター）として活動しています。

ボランティアの種類と活動内容

○語学ボランティア

市役所等での通訳や行政の広報資料等の翻訳をします。

○災害時通訳・翻訳ボランティア

地震などの大規模災害に見舞われた被災地（基本的には近畿圏内を想定）に設置される多言語支援センターなどの支援拠点施設等で、通訳や翻訳（自宅等に対応する遠隔通訳・翻訳を含む）の活動をします。

○国際理解教育外国人サポーター

府内の学校等の授業に出向き、出身国の文化や歴史などの紹介、民族舞踊や楽器演奏、出身国の遊びを通じて、異文化への理解を深める体験授業を行います。

コミュニティ通訳とは

みなさんは「コミュニティ通訳」と聞いて、どんなことを思い浮かべますか。

「通訳」と聞くと、国際会議やビジネスの商談、あるいは芸能やスポーツにまつわるような華々しいイメージがあるかもしれませんが、コミュニティ通訳は、在住外国人の方が、日々の暮らしの中で必要な公的サービスなどが受けられるよう、言語でサポートをします。

市役所での様々な手続き、乳幼児健診、学校での保護者面談などが挙げられますが、中には生活保護など福祉にかかわる案件や、場合によっては、弁護士や行政書士など、いわゆる専門家に相談する時の通訳も含まれます。

OFIXでは語学ボランティア制度を運用していますが、活動のほとんどは、コミュニティ通訳に分類されます。大阪府域で活動する団体であることから、特に児童相談所や支援学校での通訳が多くなっています。

通訳をするためには一定以上の語学力が必要ですが、様々な背景知識も有用です。国によって行政サービス制度（健康保険、年金など）が異なることで、言語以上に戸惑う外国人住民も少なくありません。通訳する分野のことだけでなく、外国人住民の出身国の行政サービスや文化、宗教的価値観などを知ることも大切です。



コミュニティ通訳研修

当財団では多言語支援に興味のある方やOFIXボランティアの方々を対象として、コミュニティ通訳についての基本的な知識を学ぶとともに、派遣経験の少ないボランティアや新規登録者に対する研修を年に2回実施しています。

内容は、行政又は教育などの様々な分野に関する知識とコミュニティ通訳の基本姿勢についてトレーニング方式で実施しています。講義やグループワークを行い、通訳者としてのスキルアップを目指します。

第1回

コミュニティ通訳ボランティア研修

日時：7月22日(月) 13:30～17:00

場所：マイドームおおさか 8階 第3会議室

参加：23名

講師：多言語センター FACIL

理事長 李裕美氏

内容：講義「いま求められているコミュニティ通訳 ～ 通訳・翻訳コーディネータの目線から～」

グループワーク

「こんなときどうしますか」

ロールプレイ

感想：○先生の講義が解りやすかった。

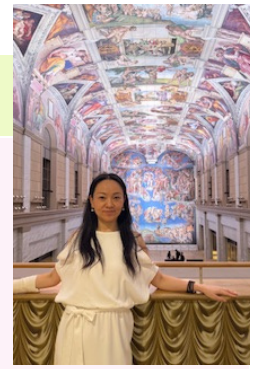
○自分の知らない分野が多くあることを思い知らされた。

○もっとロールプレイの時間がほしい。

○今後の研修について、学校での保護者面談のロールプレイをやってほしい。

コーディネーターにインタビュー

国際理解教育外国人サポーター派遣事業のコーディネーターに、国際理解教育での経験、コーディネーターとして活動する際に大切にしていること等、様々なことを聞きました！



Q. 簡単な自己紹介をお願いします。(出身地域、来日した理由等)

A. 皆さん、こんにちは。中国から来た胡 楠楠（こなんなん）です。昨年に大阪に引っ越して来ました。温かい人情に惚れて大阪が大好きになりました。
今はボランティア活動やOFIX国際理解教育のコーディネーターとして、いろいろなことにチャレンジしています。

Q. 国際理解教育のサポーターに登録したきっかけは？

A. 私は大学のときから、留学生と一緒に母国の文化を日本人に紹介したり、学校でいろいろな国際交流イベントをしました。とても楽しかったし、お互いの文化に触れることによって、理解が深まり、共生しやすくなりました。国際理解教育の大切さも感じました。

OFIXのホームページから国際理解教育の紹介コーナーを見つけました。大学時代の経験を活かして、子どもたちに中国の文化を紹介したいと思うようになり、サポーターに登録しました。

Q. 国際理解教育のコーディネーターに応募した理由は？

A. 国際理解教育のサポーター活動後、OFIXのスタッフに声をかけられて、コーディネーターの仕事内容（子どもと関わることと多文化を知るチャンス）と仕事時間（柔軟性があること）が私の生活スタイルに合うので、応募しました。



Q. コーディネーターとして、大切にしていることは？

A. コーディネーターとして、サポーターの活動がスムーズに進むように常に努めています。

学校とのやりとりや、発表後の質疑応答が円滑に進むように心がけています。また、サポーターとして授業を担当する時は、学年によって子どもに関心のある話題や体験活動を工夫するようにしています。

インタビューの番外編はOFIXの公式noteに掲載しますので、ぜひチェックしてみてください。

外国人サポーター勉強会

「先輩外国人からアドバイスを聞いて
日本社会で生きていく自信を身につけよう！」

日時：9月20日(金) 14:00～16:00

場所：β本町橋 レンタルスペース「ラボ」2階

参加：11名

概要：先輩外国人によるパネルディスカッションを通して色々なアドバイスと体験談を聞き、先輩外国人に直接質問しながら、ディスカッションを行いました。

感想：○日本社会で働いている方とお話できてとても勉強になりました。

○質問をたくさん聞いて良かったです。



立命館大学「Asia Week」

「立命館大学 2024年『Asia Week』」

日時：10月20日(日) 10:00～16:00

場所：立命館大学茨木キャンパス

参加：50名

内容：① ペルー出身のサポーターがペルーの伝統ゲーム「ジャックストーン」、中南米で人気のあるゲーム「ドミノ」、スペイン語の早口言葉等を紹介しました。

② 中国出身のサポーターが中国の観光地や中国語の漢字クイズについて紹介しました。

③ モンゴル出身のサポーターがモンゴルの伝統ゲーム「シャガイ」を参加者と一緒にしました。子ども用の民族衣装の試着もありました。



無料 相談会案内

1/18 (土) 13:00 ~ 17:00

第2回 外国人のための「一日インフォメーションサービス」

- 場 所：大阪国際交流センター 2階
(大阪市天王寺区上本町8-2-6)
- 相談内容：法律、人権、出入国・在留(ビザ)、労働、仕事、生活、医療、歯科、薬、健康保険、年金、子育て、教育・進学、税金、経営
- 対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語、ロシア語、ウクライナ語
- 相談形式：対面 (予約はいりません)

1/25 (土) 13:00 ~ 16:00

弁護士による外国人のための1日相談サービス

- 場 所：豊中市立庄内公民館 庄内コラボセンターショコラ4階
(豊中市庄内幸町4-29-1)
- 相談内容：法律、人権、労働、仕事、生活
- 対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語など
- 相談形式：対面 (通訳付きで相談したい人は、1週間前までに予約必要)
- 問合せ先：公益財団法人とよなか国際交流協会 (TEL:06-6843-4343)

12月と1月

OFIX外国人のための専門相談会

- 場所：OFIX (大阪市中央区本町橋2-5
マイドームおおさか5階)
- 相談日時、内容：
 - ▷入管相談-12/25(水) 13:30~17:30
1/22(水) 13:30~17:30
 - ▷法律相談-12/22(日) 13:30~16:30
1/24(金) 18:00~21:00
 - ▷行政書士相談-12/20(金) 18:00~21:00
1/26(日) 13:30~16:30
 - ▷労働相談-12/2(月) 13:30~17:30
12/16(月) 13:30~17:30
1/6(月) 13:30~17:30
1/20(月) 13:30~17:30
1/23(木) 18:00~20:00
- 対応言語：13言語
- 相談形式：対面、オンライン、電話も可
※要予約

詳しくは
イベントカレンダーを
ご覧ください。

<https://ofix.or.jp/calendar/>



OFIX賛助会員募集中!

法人1口年額50,000円 個人1口年額3,000円

<https://www.ofix.or.jp/donate/>

- ◆OFIX発行の印刷物、報告書その他の刊行物を無償又は優先的に提供
- ◆OFIXの事業活動や国際交流に関する情報等を掲載した「OFIXニュース」(季刊)や報告書(年1回)の送付
- ◆OFIXホームページバナー広告無料掲載(法人会員様)

※公益財団法人に対する寄附金の税法上の優遇措置適用法人

OFIXホームページ バナー広告募集中!

<https://www.ofix.or.jp/banners/> ※準備中

JICA大阪デスク@OFIX

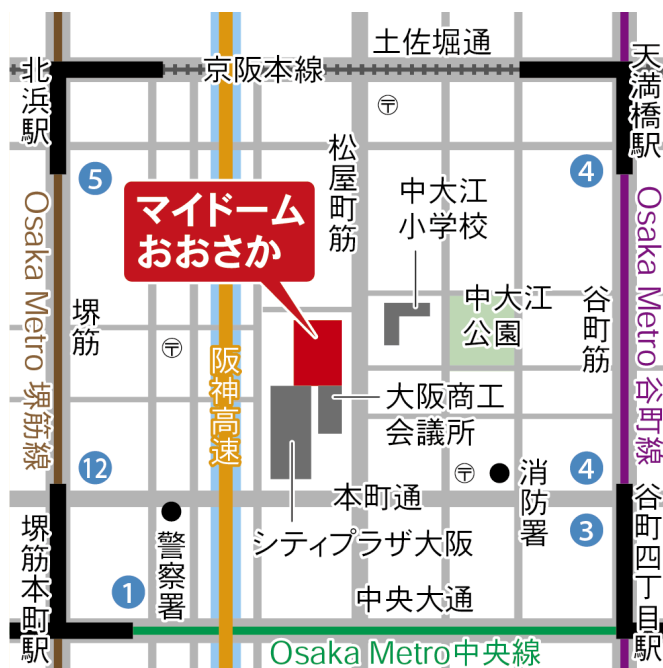
OFIX事務所に「JICA大阪デスク」を設けています
Tel: 06-6966-2400

Email: jicadpd-desk-osakafu@jica.go.jp



OFIXニュースへの感想、ご意見等お待ちしております
info@ofix.or.jp

アクセス



公益財団法人大阪府国際交流財団(OFIX)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5

マイドームおおさか5階

TEL: 06-6966-2400 FAX: 06-6966-2401

Email: info@ofix.or.jp